

令和3年度 指定管理者評価表

【別紙5】

施設名：福祉センター錦溪苑

指定管理者名：社会福祉法人 河内長野市社会福祉協議会

1. 個別評価

評価項目	評価の視点	自己評価	市評価
サービスの提供	施設の設置目的に沿って平等利用が確保されたか。	A	A
	施設の設置目的に沿ってサービスを提供しているか。	A	A
	利用時間、利用日、利用期間は遵守されているか。	A	A
	利用者に対する情報提供、情報発信は適切か。	A	A
	利用の承認、案内等は適切かつ迅速か、また接遇は適切か。	A	A
	利用者のニーズを把握し、改善、工夫を行っているか。	A	A
	施設の利用率は適正な水準にあるか。	A	A
	苦情等の対応は迅速かつ適切か、また市に迅速に報告しているか。	A	A
	指定管理者が行った自主事業は、市民サービスの向上に役立ったか。	A	A
施設等の維持管理	不具合が生じた場合の市への報告は適切か。	A	A
	建物躯体及び設備機器の点検・保守、安全確認等は適切か。	A	A
	修繕は適切か。	A	A
	備品の管理は適切か。	A	A
	清掃、警備、衛生管理は適切か。	A	A
労務状況	サービス提供及び施設の維持管理のため、計画どおり適正な人員が配置されているか。	A	A
	勤務体制が、勤務者の休暇、休憩等の取得が適正か。	A	A
	必要な専門的資格、技術を有する人材を確保しているか。	A	A
	従業員に対して、計画的、効果的な人材育成を行っているか。	A	A
	労働諸法を遵守しているか。	A	A
危機管理	緊急時に備えた、体制、対応マニュアル、研修・訓練等は適切か、また、防火、防犯体制の整備、研修、訓練等は適切に行われているか。	A	A
	災害、事故、盗難等の発生時に迅速な対応ができる組織体制と連絡体制になっているか。	A	A
	利用者の安全は確保されているか。	A	A
個人情報	個人情報保護のための体制、書類等の整備・保管、問い合わせ等への対応、研修は適切か。	A	A
	個人情報保護及び情報公開に関する関係法令を理解しているか。	A	A
	万が一、個人情報が流出した場合の対応が検討されているか。	A	A
財務状況	管理に要する収支は適正に保たれているか。	A	A
	支払いの遅滞は生じていないか。	A	A
	使用料、利用料金収入は計画どおりか。収入の増加が図られているか。	A	A
	現金は適正に取扱われているか。	A	A
	経費は縮減されているか、または、縮減に向けての努力がされているか。	A	A
	業務を外部委託している場合、その業務は施設管理の主要な部分以外であるか、過度に外部委託にシフトしていないか。	A	A
その他	省エネルギー、省資源、環境配慮物品等の購入など環境への配慮はなされているか。	A	A
	良好な関係を保つべき関係団体や地域との連絡調整は適切か。	A	A
	管理に要する法令は適正に遵守されているか。	A	A
	市との定例の連絡調整の機会が確保されているか。	A	A
	事業計画書（申請時）および年間事業計画書どおりに管理がなされているか。	A	A

評価欄の説明

- S：協定等の遵守に加え、仕様書より優れた管理が行われた。
- A：協定等を遵守し、仕様書に沿った管理が行われた。
- B：協定等を遵守し、概ね仕様書に沿った管理が行われたが、一部に課題がある。
- C：一部、協定等が遵守できていない。又は、不測の事態等により仕様書に沿った管理ができなかった。

2. 収支報告

単位:円

		事業計画A	事業実績B	A-B	前年度実績	備考
収入	利用料金収入	0	0	0	0	
	自主事業収入	0	0	0	0	
	物品販売収入	0	0	0	0	
	手数料収入	0	0	0	0	
	指定管理料	62,547,000	62,547,000	0	62,547,000	
	その他収入	0	0	0	0	
	収入総額	62,547,000	62,547,000	0	62,547,000	
支出	人件費	23,485,000	22,037,350	1,447,650	22,459,951	
	賃金	1,544,000	1,199,263	344,737	1,016,801	
	報償費	499,000	160,600	338,400	411,500	
	消耗品費・器具什器費	190,000	767,453	(577,453)	1,033,538	
	燃料費	424,000	331,057	92,943	260,464	
	印刷製本費	78,000	46,700	31,300	37,490	
	光熱水道費	12,200,000	8,718,418	3,481,582	7,771,705	
	修繕費	250,000	5,942,420	(5,692,420)	6,153,696	
	委託料・保守料	17,424,000	17,343,146	80,854	17,562,731	
	役務費	610,000	927,534	(317,534)	791,246	
	賃借料	5,843,000	5,079,915	763,085	5,064,169	
	支出総額	62,547,000	62,553,856	(6,856)	62,563,291	0
	収支差額	0	(6,856)	6,856	(16,291)	0

3. 総合評価

自己評価
<p>○令和3年度は、高齢者の生きがいがづくりや、障がい者の外出促進、母子家庭の利用の促進につながる事業を予定していたが、コロナ禍で施設利用の制限もあり、中止する結果となった。このような中、臨時休館時における利用者への連絡を密に行うとともに開館時には利用者の意見を反映し、利用者が安心して施設利用できるように取り組み、利用者アンケートも実施することができた。</p> <p>○感染拡大防止対策として、手指の消毒、マスクの着用、検温、換気など徹底。また使用後の部屋をはじめ手すり、スリッパなど消毒を徹底して行った。</p> <p>○利用者のニーズに添った事業を展開するため利用者へのアンケートや当事者団体からの聞き取りなどを実施するとともに、より利用満足度が増すよう運営委員会などの意見も反映し、利用者の立場に立ったサービスの向上を図った。</p> <p>○理学療法士による健康運動教室や看護師による血圧測定、医師による健康相談（福祉なんでも相談）やキタバ薬局と連携したロコモ体操などについては、定員を少なくするなど感染防止対策を講じて実施し、健康維持に努めた。</p> <p>○高齢者などを狙ったATMでの還付金詐欺が急増していることから、河内長野警察署の協力により、啓発ポスターの掲示およびチラシの配布を行い、詐欺被害を未然に防止するための啓発活動を行った。</p> <p>○保健所からの立ち入り検査の結果、適切に管理されているとの評価を得た。</p>
市評価
<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスク着用、手指消毒、検温等、感染症対策を徹底いただいた。 ・臨時休館の際には利用者への周知をいただくとともに、必要に応じてシャワー浴等を実施いただいた。 ・利用者からの質疑等について、市と連携しながら適切に対応いただいた。 ・施設の経年劣化に伴い修繕が多くなるも、利用者への迅速な周知など細やかな対応をいただいた。 ・今後についても、感染症対策や修繕、利用者対応等、安全・安心な施設運営をお願いするとともに、利用者ニーズに沿った新規事業をお願いしたい。